

西武ビジネスWeb ご利用開始マニュアル

西武信用金庫

も く じ

はじめに	1
ご利用にあたって	
1.OS・ブラウザの動作確認状況	2
2.OSのバージョン確認方法	2
セキュリティについて	3
ログイン認証方式について	5
登録項目名称、パスワード等の管理について	5
電子証明書方式の利用におけるご注意	6
リスクベース認証におけるご注意	7
トランザクション認証におけるご注意	8
ワンタイムパスワード認証におけるご注意	8
サービス開始登録・事前のご準備	9
サービス操作時のご注意	9
ユーザの種類について	9
画面ショットについて／商標等について	10
ご利用時間について／サービス休止日について	10
操作問い合わせ	10
初期登録 サービス開始登録(マスターユーザ)	
ログイン認証方式によるサービス開始登録手順	11
サービス開始登録	11
電子証明書の取得	14
サービスをご利用になるには	17
ID・パスワード方式のログイン	17
電子証明書方式のログイン	17
認証登録	
リスクベース認証	18
トランザクション認証ーソフトウェアトークン方式	19
ワンタイムパスワード認証ーハードウェアトークン方式	20
サービスご利用開始(トップ)画面	21
管理	
利用者情報 新規登録／変更／照会・削除	22
リスクベース認証 利用停止解除／リセット	30
トランザクション認証 利用申請	32
トランザクション認証・ワンタイムパスワード認証 利用停止解除／トークン失効	34
サービス開始登録 管理者ユーザ、一般ユーザ	
初回ログイン(ID・パスワード方式)	36
初回ログイン(電子証明書方式)	39
電子証明書	
失効	41
再取得	43
更新取得	44
有効期限の確認	46
削除	48

はじめに

このたびは、「西武 ビジネスWebサービス」にお申しいただき、ありがとうございます。

「西武 ビジネスWebサービス」ではセキュリティ確保のため、お客さまが本サービスをご利用になる際に、ログイン認証(ID・パスワード、電子証明書など)方式を利用した本人確認を行っております。

お申込みが電子証明書方式の場合は、お客さまのパソコンに電子証明書を格納(インストール)していただくことによりご利用いただけます。

最初に本書をお読みになり、サービス開始登録を行ってください。

本手引きでは、主にサービスご利用開始までの操作説明について記載しています。

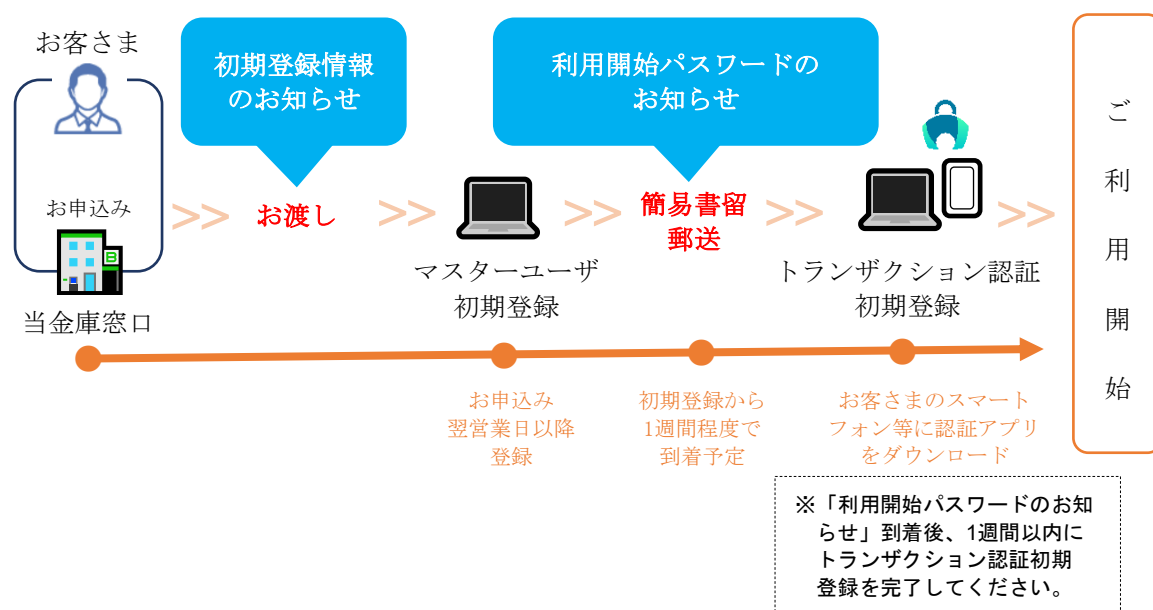
各サービスの操作説明につきましては、当金庫ホームページ掲載の「西武ビジネスWebサービスご利用マニュアル」を参照してください。



■ ご注意ください。

- トランザクション認証方式をご利用の場合、トランザクション認証の初期設定完了の翌日まで、「振込・振替(都度指定方式・振込指定日当日)」「税金・各種料金の払込み」サービスの利用はできません。
- マスターユーザによる初期設定完了後に、トランザクション認証の初期設定に必要な「利用開始パスワード」が発行されます。「利用開始パスワードのお知らせ」は簡易書留で郵送いたします。

■ トランザクション認証 初期登録の流れ



ご利用にあたって

- ▼「西武 ビジネスWebサービス」のご利用にあたり、以下の環境が必要となります。
- インターネットに接続できる通信環境をお持ちであること。
 - インターネット経由のメールが受信できるEメールアドレスをお持ちであること。
 - 処理結果などの印刷を行うために、「Acrobat® ReaderTM」とプリンタが必要となります。

1.OSブラウザの組合せ、スマートフォンにおける動作環境の最新情報は、「どこでもバンク」にてご確認ください。

なお、ご確認の際には「AnserBizSOL」を「西武ビジネスWebサービス」と読替えるうえご覧ください。

(<https://www.dokodemobank.ne.jp>)

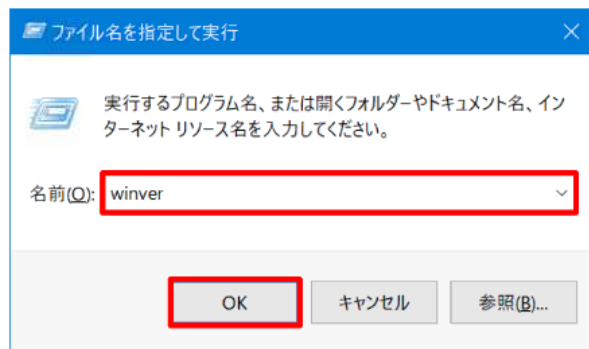


※電子証明書方式をご利用の場合、ブラウザはGoogle Chrome、Microsoft Edgeが必要となります。

ブラウザ動作確認結果	
スマートフォン用画面	動作確認結果
ワンタイムパスワードサービス	携帯アプリケーションおよびモバイルバンキング利用可能端末
ワンタイムパスワードサービス	スマートフォンアプリケーション利用可能端末
トランザクション認証アプリ	ご利用可能端末

2.OSのバージョン確認方法

ご利用パソコンのOSのバージョン情報は、以下の方法で確認が行えます。



キーボードの[Windows]キーを押しながら、[R]キーをクリックします。
もしくは検索(虫眼鏡のアイコン)をクリックします。

表示される検索ボックスに「winver」と入力して[OK]ボタンをクリックすると、Windowsバージョン情報が表示されます。



■ セキュリティについて

1. 128ビットSSL(Secure Socket Layer)暗号化方式

「西武 ビジネスWebサービス」では、お客さまのパソコンと当金庫のコンピュータ間のデータ通信について、本サービスを安心してご利用していただけるよう、暗号化技術の128ビットSSL暗号化方式を採用し、情報の盗聴・書換え等を防止します。

2. ウィルス・スパイウェア対策ソフト「SaAT Netizen」の提供

「SaAT Netizen(サート・ネチズン)」は、お客さまがインターネットバンキングサービスなどで、当金庫ホームページにアクセスしている間、お客さまのパソコンを監視し、ウィルスなどによる不穏な動きがあった場合、検知・駆除・通信の遮断を行うことが可能なウィルス対策ソフトです。無料でダウンロードしてご利用いただけます。

3. ソフトウェアキーボードの導入

スパイウェア対策として、ソフトウェアキーボード(画面上のキーをクリックしてパスワードを入力する形式)を全パスワード入力画面に導入いたしました。

※ソフトウェアキーボードはマウスでパスワード入力を行うことができ、キーロガー(キーボードの入力情報を盗み取る)タイプのスパイウェアから防御できます。

4. 電子証明書方式の導入

ログイン時に、当金庫が発行した「電子証明書」および「ログインパスワード」によりお客さまがご本人であることをインターネット上で認証確認する方式です。

お客さまのパソコンに「電子証明書」を格納(インストール)することで利用できるパソコンを特定し、本人以外からの取引を規制することや、なりすましなど、第三者による不正利用を防止することができセキュリティ強化が図れます。

5. 「EV SSL証明書」の導入

EV SSL対応ブラウザで「EV SSL」の導入されたサイトにアクセスすると、これまでの錠マークに加えて、アドレスバーが緑色に変色するという大変わかりやすい表示方法が採用されたSSLとなっており、「EV SSL」は、インターネットをより安心・安全な環境にする取り組みの一つであり巧妙化するフィッシング詐欺から、お客さまの大切な個人情報と信頼を守ります。

6. 「フィッシングサイト閉鎖サービス」の導入

フィッシング詐欺対策強化のため、セキュリティ対策を専門とする企業が提供するフィッシングサイト閉鎖サービスを導入しております。

フィッシングサイト閉鎖サービスの導入により、当金庫のホームページに見せかけた偽のウェブサイト(フィッシングサイト)を発見した場合、短時間で閉鎖し、インターネット詐欺被害の拡大を防止する体制を強化いたしております。



**セキュリティ対策ツールなどはすべてのスパイウェアなどに対し完全な対策ではありません。
お客さまご自身においてもセキュリティ対策の実施をお願いいたします。**

7. 認証管理

(1) お申込み受付時にお渡しいたします「初期登録情報のお知らせ」に記載された「仮ログインパスワード」と「仮確認用パスワード」により、ご本人さまのお申込みであることを確認しております。

(2) サービスご利用時には、「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」などにより、ご本人さまであることを確認しております。

(3) リスクベース認証

ご自身しかご存知ではない「一問一答の合言葉」を予めご登録いただき、普段と異なるご利用環境よりログインされた場合に、当該合言葉を求めて追加認証を行うことにより、第三者によるなりすましなどの不正利用防止を図ります。本機能は「西武ビジネスWebサービス」をご利用になる、すべてのお客さまが対象となります。

(4) トランザクション認証(ソフトウェアトークン)

事前にお客さまのスマートフォンまたはタブレット(以下スマートフォン等)にダウンロードいただいたトランザクション認証アプリ(ソフトウェアトークン)に、取引情報を表示して内容を確認いただきます。そのうえで同時に表示した認証番号をインターネットバンキングの画面上で入力することで、認証を行います。表示の認証番号は一定時間のみの有効であり、また、一度使用すると無効となるため、セキュリティを高めることができます。

電子証明書の利用できない環境(Mac等)にあるお客さまにもご利用いただけます。

●トークンとは

認証番号および取引情報の表示装置(お客さまのスマートフォン等)を指します。

(5) ワンタイムパスワード認証(ハードウェアトークン)

事前にお渡しした専用のパスワード表示機器(ハードウェアトークン)に都度表示されるパスワードを認証に使用します。表示のパスワードは一定時間のみの有効であり、また、一度使用すると無効となるため、セキュリティを高めることができます。

電子証明書の利用できない環境(Mac等)にあるお客さまにもご利用いただけます。

●トークンとは

ワンタイムパスワードの表示装置を指します。

(6) 「パスワード」「リスクベース認証の合言葉」における誤入力について

一定回数以上連続して「パスワード」または「リスクベース認証の合言葉」を誤って入力の場合、それ以降、サービスの利用がいただけなくなります。また、同一利用者IDによる重複ログインはできません。

8. その他の対策

(1) 強制ログアウト(タイムアウト)

サービスを利用中に一定時間、操作を行わなかった場合は、強制ログアウトとなります。

引き続きご利用の場合は、再度ログイン操作から行ってください。

(2) サービスご利用時には、「最近3回のログイン日時とログインユーザ名」を画面に表示いたします。

(3) 複数の利用者でご利用になる場合は、個々に操作範囲や取扱金額制限などを設定することができます。

9. ログインID、パスワード等の管理について

(1) ログインID、パスワードは、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらは第三者に知られることの無いように、またお忘れにならないようご注意ください。

定期的にパスワードを変更していただくことにより安全性が高まります。

(2) パスワードをお忘れになった場合、お申込書による届けが必要になります。再度、仮パスワードを発行させていただきます、再登録が必要となります。

10. 取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付確認、処理結果等の重要なご通知やご案内を、Eメールでご案内いたします。お客さまが振込振替等のお取引を実施したにもかかわらず受付確認Eメールを受信しない場合、またはお心当たりのないEメールが届いた場合はお取引店までご連絡ください。

■ ログイン認証方式について

■「ID・パスワード」方式

利便性は高いものの、「西武 ビジネスWebサービス」へのログインの際に接続パソコンを限定できないため、万一、フィッシング詐欺などによりパスワード等を不正取得された場合、第三者のパソコンから契約者本人になりすまして不正利用される可能性があります。

■「電子証明書」方式

偽造が難しくセキュリティ面の強化が図れる電子的な身分証明書を管理者・利用者それぞれのご利用パソコンに取得して、利用できるパソコンを特定し「西武 ビジネスWebサービス」を利用します。
したがって、他のパソコンからは「西武 ビジネスWebサービス」にログインできなくなります。

電子証明書にはご本人を証明する情報が記録されており、「西武 ビジネスWebサービス」は当金庫とご利用者それぞれが電子証明書を持っていることから、当金庫とご利用者が電子証明書を確認するしくみです。

 「ID・パスワード」方式で「西武 ビジネスWebサービス」をご利用中のお客さまも「電子証明書」方式によるログインに変更できます。

■ 登録項目名称、パスワード等の管理について

★利用者名

本サービスのサービス開始登録および複数のユーザでご利用の際には、ユーザ名(利用者名)の登録が必要となりますので、全角30文字以内でご指定ください。

ユーザ名はログインしている間に行った作業に対し、取引履歴にユーザ名が記録されます。

★メールアドレス

メールアドレスは、プロバイダから提供されているメールアドレスなどを半角英数字、記号にて4文字以上64文字以内でご指定ください。

なお、スマートフォンのメールアドレス登録はご遠慮ください。

ご登録のメールアドレスは、お客さまへの、もっとも重要な連絡手段として使われます。

具体的には、振込振替、確定・承認受付、パスワードの変更時、サービスに関する重要な連絡をするときなどに使われます。

★ ログインID

お客さまのお名前に代わるものであり、「西武 ビジネスWebサービス」にログインする際に入力していただきます。(半角英数字6文字以上12文字以内で組合せお決めください。)

※電子証明書方式の場合

- 登録されましたログインIDの変更はできませんので、登録時には充分にご注意ください。
- ログインIDは、電子証明書の取得時に必要となります。
- 取得した電子証明書内にログインIDは格納されます。
- 格納におけるログインIDの確認方法は、『☐電子証明書方式のログイン 6.「電子証明書の情報」画面』を参照ください。

★ ログインパスワード

「西武 ビジネスWebサービス」にログインする際に入力必須項目で、お客さまがご本人であることを確認させていただくための重要な情報です。(半角英数字6文字以上12文字以内で組合せお決めください。)

★ 確認用パスワード

「西武 ビジネスWebサービス」で様々な登録事項を設定・変更する際に入力していただくものです。

振込振替、振込・請求、承認などの取引時にも入力していただきます。

(半角英数字6文字以上12文字以内で組合せお決めください。)

★ 一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)

初回ログイン後、サービス開始において「追加認証回答登録」画面が表示されますので、10種類の質問より3種類を選択のうえ「答え」の登録をお願いします。(全角10文字以内で入力いただきます。)

追加認証の際には、登録された3種類のうちの1つがランダムに質問されます。

★ ログインID、パスワードなどの設定について

★「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、各々異なる内容をご登録し、仮ログインパスワードと仮確認用パスワードとは異なるものを設定してください。

★「ログインID」および各々のパスワードは、必ず半角の英字と数字を混ぜ、6桁～12桁になるようにお決めになっていただき登録してください。

★英字は大文字と小文字の区別をいたします。

★「ログインID」や各々のパスワード、「一問一答の合言葉」は、お取引時にご利用いただく重要な情報となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

★より安全にご利用いただくため、「ログインパスワード」「確認用パスワード」は定期的に変更していただくことをお勧めします。



▼ ご注意ください。

- ▼ 「ログインID」、「各パスワード」等は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。第三者に推測されないために、生年月日・電話番号・貴社名等に関連した数字や文字の利用は避け、第三者に知られることのないよう厳重に管理してください。
- ▼ パスワード等は絶対に第三者に教えないでください。
- ▼ 当金庫職員であってもお客さまにパスワード等をおたずねすることはありません。
- ▼ パスワードを第三者に知られてしまったと思われる場合、もしくは知られてしまった時は、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。

■ 電子証明書方式の利用におけるご注意

- ▼ 電子証明書方式は、お客さまがご使用になるパソコンを特定する方式となりますので、「西武ビジネスWebサービス」をご使用になるパソコンで電子証明書の取得(発行)手続きを行ってください。
- ▼ サービスのご利用時には、電子証明書の取得手続きを行ったユーザでWindowsを起動しログオンする必要があります。
- ▼ 電子証明書はWindowsのユーザ毎に取得しますので、他のユーザではご利用になれません。
- ▼ 取得(発行)された電子証明書を他のパソコンに移行したり、バックアップ(保存)することはできません。
- ▼ 1台のパソコンを複数のユーザ名でご利用の場合、電子証明書を取得したユーザ名とビジネスWebサービスを利用するときのユーザ名が違くとログオンできませんのでご注意ください。
- ▼ 1台のパソコンで複数の利用者が電子証明書を利用する場合、最初にログインした利用者の電子証明書はインターネットを終了するまで記憶しているため、別の利用者がログインする場合は一度インターネットを終了してから、次の利用者で再度インターネットに接続してご利用ください。
- ▼ 電子証明書には有効期間(1年)があり、有効期限の40日前に「電子証明書の更新」画面の表示と「有効期限更新」のご案内をEメールでお知らせいたします。

■ リスクベース認証におけるご注意

- ▶「一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)」のご登録をいただくまで「西武ビジネスWebサービス」のご利用ができませんのでご注意ください。
 - ▶ご登録の際は、ご自身にとって覚えやすいものを入力し、他人に推測されやすいものは避けてください。
 - ▶「追加認証」画面は、普段利用しているパソコン以外のパソコンからログインした場合や一定期間利用が無かった場合などに、「一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)」のうちランダムに1つ表示されますので、ご登録された「3種類の質問+答え」は常に回答できるようにして下さい。
- ⚠「追加認証」画面が表示された場合、「答え」(回答)は、ご登録のとおりに入力してください。

西武信用金庫

追加認証

●「リスクベース認証(合言葉による追加認証)」機能により、お客様の利用環境が普段と異なり不正取引である可能性がある場合、強制された場合に追加認証を行っています。
(追加認証の発生条件は、強制的な判定基準をもとに強制的に判定しております)
●質問の回答は、全角10文字以内で入力してください。(半角文字を入力されますと誤入力となります)
※「この質問」を一定回数以上誤入力されると、ご利用ができなくなりますのでご注意ください。

質問に対する回答を入力の上、「確認」ボタンを押してください。

追加認証

質問	出身地は?
回答	神奈川県

確認

- 「追加認証回答登録」画面で「出身地は？」に対する回答として「神奈川県」と登録された場合、回答欄に「かながわ県」とお答えになると誤回答と判定されます。ご登録のとおり、「神奈川県」とご回答いただく必要がございますのでご注意ください。

- ▶「一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)」のリセットについて
 - マスターユーザおよび管理者ユーザは「一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)」のリセット操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身のリセットをする事はできません。他にリセットできるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「リスクベース認証」停止解除・登録初期化依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。
 - リセットされた利用者は次回ログイン時に、再登録をする必要があります。
(「マスターユーザ」「管理者ユーザ」の説明につきましては、後述「ユーザの種類について」を参照願います。)
- ▶利用停止解除について
 - 回答を複数回、誤って入力されますと「西武ビジネスWebサービス」のご利用ができなくなります。
 - マスターユーザおよび管理者ユーザは、「一時停止」「利用停止」となってしまった利用者について、解除操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の分の解除をする事はできません。他に解除できるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「リスクベース認証」停止解除・登録初期化依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。

■トランザクション認証におけるご注意

- ▼ トランザクション認証の初期設定完了の翌日まで「西武ビジネスWebサービス」の「振込・振替(都度指定方式・振込指定日当日)」「税金・各種料金の払込み」サービスのご利用ができませんのでご注意ください。
- ▼ 初期設定に利用する「利用開始パスワード」は、管理者(マスターユーザ)による初期設定完了後に発行されます。「利用開始パスワードのお知らせ」は簡易書留にて郵送します。
- ▼ お客さまのスマートフォン等にトランザクション認証アプリのダウンロードなどを行っていただく、ご利用開始処理につきましては、「利用開始パスワードのお知らせ」受領後をお願いいたします。
- ▼ トランザクション認証アプリはスマートフォン等専用であり、パソコンにはダウンロードすることはできませんのでご注意ください。
- ▼ トランザクション認証アプリのご利用には、通信会社所定の通信料が別途かかりますので、予めご了承ください。
- ▼ 利用停止・解除について
トランザクション認証番号を複数回、誤って入力されますと「西武ビジネスWebサービス」のご利用ができなくなります。マスターユーザおよび管理者ユーザは、「一時停止」「利用停止」となってしまった利用者について、解除操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の解除をする事はできません。他に解除できるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「ワンタイムパスワード・トランザクション認証」停止解除・失効・再発行依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。
(「マスターユーザ」「管理者ユーザ」の説明につきましては、後述「ユーザの種類について」をご参照ください。)
- ▼ トークンの失効について
ソフトウェアトークン方式でご利用のスマートフォン等を買替える場合、マスターユーザおよび管理者ユーザは事前にパソコンから「トークン失効」操作を行い、買替え後に該当ユーザがパソコンからログインして、「トークン発行」操作より再設定を行う必要があります。
マスターユーザおよび管理者ユーザが「トークン失効」操作を行えない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「ワンタイムパスワード・トランザクション認証」停止解除・失効・再発行依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。

■ワンタイムパスワード認証におけるご注意

- ▼ ハードウェアトークンを新規でお申込のお客さま、ソフトウェアトークンからの変更のお申込を行ったお客さまのシリアル番号を登録していただく、ご利用開始処理につきましては、お申込の日を入れて6日目の午前10時以降にお願い致します。(日数は土曜、日曜、祝日を除いて数えてください。)
- ▼ 利用停止・解除について
ワンタイムパスワードを複数回、誤って入力されますと「西武ビジネスWebサービス」のご利用ができなくなります。マスターユーザおよび管理者ユーザは、「一時停止」「利用停止」となってしまった利用者について、解除操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の解除をする事はできません。他に解除できるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「ワンタイムパスワード・トランザクション認証」停止解除・失効・再発行依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。
(「マスターユーザ」「管理者ユーザ」の説明につきましては、後述「ユーザの種類について」をご参照ください。)

■ サービス開始登録・事前のご準備

「西武 ビジネスWebサービス」をご利用いただくためには、お申込み時にお渡しの「初期登録情報のお知らせ」を用いて管理者(マスターユーザ)による初期設定を行う必要があります。

■ 事前のご準備

- (1)お手元に、「初期登録情報のお知らせ」をご準備ください。
- (2)事前に、『□登録項目名称、パスワード管理について』参照のうえ、以下の登録項目をご準備ください。
①利用者名 ②メールアドレス ③ログインID ④ログインパスワード ⑤確認用パスワード
- (3)一般ユーザのお客さまは、管理者(マスターユーザ)の初期設定が完了後に、管理者によって決められたログインID、仮パスワードを用いて、サービス開始登録のお手続きを行ってください。
- (4)当金庫からのお知らせメールのドメインは「@seibushinkin.com」となっております。

■ サービス操作時のご注意（禁止操作）

⚠ ブラウザ表示画面の**【閉じる】**  ボタンの利用はご遠慮ください。
サービスを終了する場合は、必ず**【ログアウト】**  ボタンをクリックして終了してください。

⚠ ブラウザ標準ボタンの利用はご遠慮ください。



「戻る」



「進む」



「中止」



「更新」

使用された場合はエラー画面を表示し、以降のサービスはご利用できなくなり、再ログインが必要となります。
なお、キーボードのファンクションキーによる操作も同様です。

⚠ 入力項目の移動は、[マウスの左クリック]または[Tab]キーで行い、[Enter]キーは使用しないでください。

■ ソフトウェアキーボードからのパスワード入力をお勧めします。

ご利用方法は、各パスワード入力時に表示される「ソフトウェアキーボードを開く」をクリックしますと、ソフトウェアキーボードがポップアップされます。画面上のキーをマウスでクリックし[決定]ボタンをクリックすると、パスワード入力欄に反映されます。[閉じる]ボタンをクリックすると、もとの画面に戻ります。

ソフトウェアキーボードを開く



■ ユーザの種類について

「西武ビジネスWebサービス」の初期登録を行い作成される管理者が「マスターユーザ」となります。
マスターユーザは2種類(管理者ユーザ、一般ユーザ)の利用者を作成することができます。

ユーザの種類	説 明
マスターユーザ	契約内容の全業務がご利用になれば、管理者権限設定ができる唯一のユーザです。
管理者ユーザ	マスターユーザが管理者権限を付与して作成したユーザです。 企業管理および利用者管理の権限を持つユーザとなります。
一般ユーザ	マスターユーザが管理者権限を付与せずに作成したユーザ、または管理者ユーザが作成したユーザです。 マスターユーザおよび管理者ユーザから付与された利用権限に則して、「西武ビジネスWebサービス」をご利用になれます。

■ 画面ショットについて

ご利用のパソコン、OS、ブラウザや文字サイズ、解像度の設定によっては、画面の表示が異なる場合があります。
また、ご契約のサービス、ユーザ権限によっては、画面の表示が異なる場合があります。

■ 商標などについて

- ◆Microsoft EdgeはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ◆Google ChromeはGoogle LLC.の登録商標です。
- ◆Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ◆「SaAT Netizen」は、株式会社NEOBANKテクノロジーズ(旧ネットムーブ株式会社)の製品です。
- ◆Adobe、Acrobat Readerは Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

■ ご利用時間について

■ リアルタイムサービス

■ 0時00分 ~ 24時00分

(但し、第一月曜日の2時00分 ~ 6時00分、第三月曜日の前日23時50分 ~ 当日6時00分、
その他特定の月曜日(※1)の前日21時00分 ~ 当日6時00分はサービス休止時間帯となります)

※1:その他特定の月曜日とは、成人の日、海の日、敬老の日、スポーツの日になります。

■ データ伝送サービス

■ 平日 8時45分 ~ 21時00分

■ 休日 8時45分 ~ 18時00分

■ サービス休止日について

■ 休止日 1月1日 ~ 1月3日、5月3日 ~ 5月5日

■ その他臨時に休止する場合は、事前に当庫ホームページ上でご案内いたします。



システムの運用には万全を期しておりますが、システムの更新・メンテナンス、機器の障害や停電時等には一時的にサービスを休止することがありますのであらかじめご了承ください。

■ 操作・ご利用方法のお問合せ

西武 ビジネスWebサービスの
操作・ご利用方法などに関する
お問合せは



0120-750095

【 受付時間 】 平日 9:00 ~ 18:00

※受付時間外および当金庫休業日につきましては、翌営業日にお問い合わせください。

初期登録

■サービス開始登録(マスターユーザ)

「西武 ビジネスWebサービス」をご利用いただくためには、ログインIDの取得やパスワードの登録などをしていただきます。

マスターユーザは、最初にログインIDの取得を行った利用者さまで、すべての権限を保有し、自身を含む全てのユーザを管理できます。

■ログイン認証方式によるサービス開始登録手順

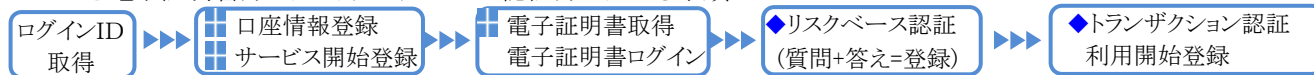
●ID・パスワード方式 + トランザクション認証方式による手順



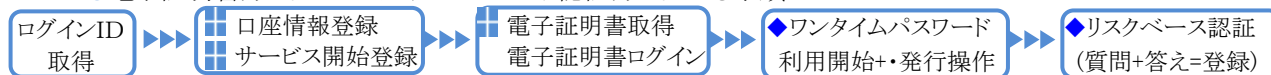
●ID・パスワード方式 + ワンタイムパスワード認証方式による手順



●電子証明書方式 + トランザクション認証方式による手順



●電子証明書方式 + ワンタイムパスワード認証方式による手順



⚠「リスクベース認証」は、「西武ビジネスWebサービス」をご利用になる、すべてのユーザが対象となります。

サービス開始登録(マスターユーザの場合)

お申込み後の翌営業日(10時)以降、「サービス開始登録」を行うことにより、「西武 ビジネスWebサービス」をご利用いただくことができます。

最初に代表口座情報、ログインIDと各パスワードおよびメールアドレスの登録を行っていただきます。

ご利用の前に「初期登録情報のお知らせ」をお手元にご用意ください。

- 1.「当金庫ホームページ(<https://www.shinkin.co.jp/seibu/>)」に接続し、[ビジネスWebログイン]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '西武信用金庫' (Seibu Credit Cooperative) login page. It has a header with the logo and a date '2020年12月21日 18時21分01秒'. Below the header is a 'ログイン' (Login) section with a 'LOGINID' label. The main content area is divided into two columns: 'ID・パスワード方式のお客さま' (For ID/Password users) and '電子証明書方式のお客さま' (For Electronic Certificate users). The ID/Password section has input fields for 'ログインID' and 'ログインパスワード', and a 'ログイン' button. The Electronic Certificate section has a '電子証明書ログイン' button. Below these is a section for '初めてご利用されるお客さま' (For first-time users), which includes a message about initial registration and a 'ログインID取得' button highlighted with a red box.

2.「ログイン」画面

[ログインID取得]ボタンをクリックします。

※電子証明書方式のお客さまの場合でも、ログインIDの取得は必ず行ってください。

[電子証明書取得]ボタンをクリックした場合、次画面に表示される「証明書取得認証」画面でも[ログインID取得]ボタンをクリックし、ログインIDの取得を行うことができます。

3.「口座情報登録」画面

ご契約いただいた代表口座の支店番号(3桁)、科目の選択、口座番号(7桁)を入力します。

次に、「仮ログインパスワード」の入力欄には、「初期登録情報のお知らせ」に記載された「仮ログインパスワード」を入力します。

続いて、「仮確認用パスワード」の入力欄には、「初期登録情報のお知らせ」に記載された「仮確認用パスワード」の入力を行い[次へ]ボタンをクリックします。

- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作により各パスワードを入力することができます。

⚠ 「ログインID」、「各パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。第三者に推測されないために、生年月日・電話番号・貴社名等に関連した数字や文字の利用は避け、第三者に知られることのないよう厳重に管理してください。

4.「サービス開始登録」画面

利用者名、メールアドレス、ログインID、新しいログインパスワード、新しい確認用パスワードを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

- 「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまが任意の文字列をお決めになり入力してください。
- 半角英数字のみ、6～12桁で入力してください。
- 英字と数字は必ず混在させてください。英字のみ、数字のみの入力はできません。
- 英字は大文字と小文字を区別します。
- 入力された「ログインID」が既に他のお客さまにより登録されている場合には登録はできません。
- 「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」にはそれぞれ異なる文字列を入力してください。
- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

5.「サービス開始登録確認」画面

内容をご確認のうえ、[登録]ボタンをクリックしてください。

西武信用金庫 2020年12月29日 14時47分51秒 文字サイズ 小 大

ログインID取得 サービス開始登録結果 BLJS008

代表口座を入力 > 利用者情報を入力 > 入力内容を確認 > サービス開始登録完了

以下の内容でサービス開始登録が完了しました。
ログインIDおよびパスワードは、お忘れにならないようご注意ください。
登録したログインIDでログインする場合は、「ログインへ」ボタンを押してください。

代表口座情報	
支店番号	001
科目	普通
口座番号	1234567

利用者情報	
利用者名	西沢 早子
メールアドレス	densan@seibushinkin.jp
ログインID	hanako1234
ログインパスワード	*****
確認用パスワード	*****

< ログインへ < 電子証明書取得へ

6.「サービス開始登録結果」画面

ご利用のログイン認証方式に応じて次のボタン操作を行ってください。

■ID・パスワード方式のお客さま

「ログインへ」ボタンをクリックしてください。

「ログイン」画面が表示されますので、ログインID、ログインパスワードの入力を行い、「ログイン」ボタンをクリックしてログインしてください。

■電子証明書方式のお客さま

「電子証明書取得へ」ボタンをクリックしてください。

「電子証明書取得認証」画面が表示されますので、「証明書取得」を行ってください。

電子証明書の取得(マスターユーザの場合)

ご利用のOS、ブラウザによっては本手順の画面と多少異なる場合があります。

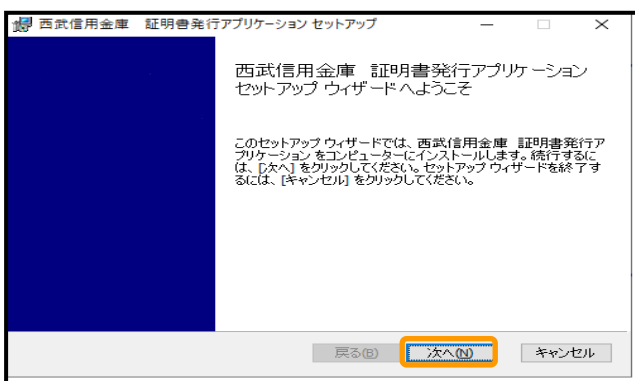


1.「電子証明書取得認証」画面

[証明書発行アプリのダウンロード]ボタンをクリックします。

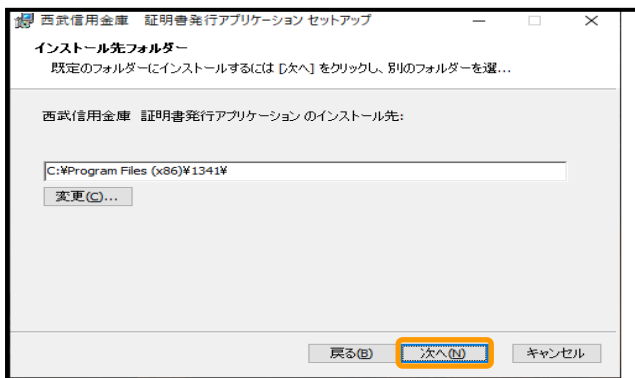


2.ダウンロードされたファイルが表示されるのを確認していただき[ファイルを開く]ボタンをクリックし、セットアップ画面を起動します。

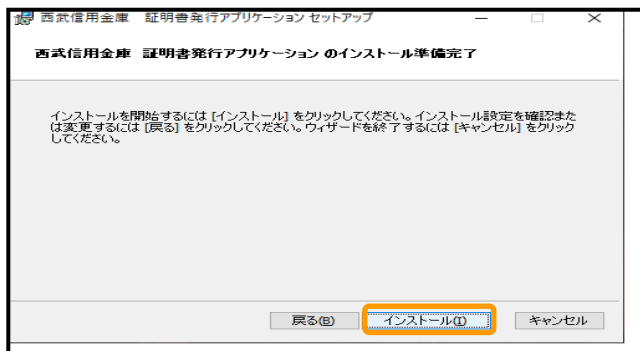


3.「電子証明書発行アプリ セットアップ」画面

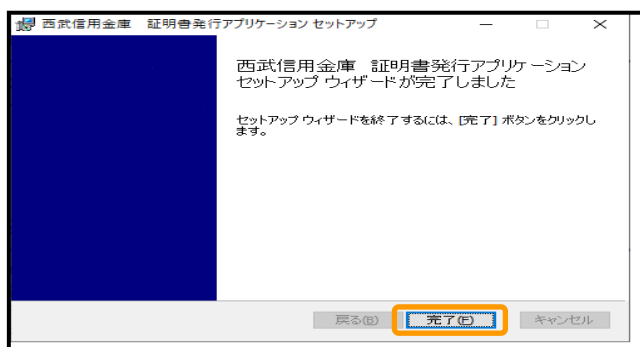
[次へ]ボタンをクリックします。



4.「電子証明書発行アプリ セットアップ」画面
インストール先が表示されますので、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。



- 5.「電子証明書発行アプリ セットアップ」画面
[インストール]ボタンをクリックします。



- 6.「電子証明書発行アプリ セットアップ」画面
[完了]ボタンをクリックします。



- 7.「電子証明書取得認証」画面
[証明書発行アプリの起動]ボタンをクリック
します。



- 8.「証明書取得」画面
[証明書発行]ボタンをクリックします。

9. 「証明書取得 認証」画面

登録済のログインID・ログインパスワードを入力していただき[認証して発行]ボタンをクリックします。

※「ただいま処理中です・・・」のメッセージが表示されましたら、画面が変わるまでお待ちください。
(数十秒かかる場合があります)

10. 「証明書取得 結果」画面

「証明書取得 結果」画面が表示されましたら、電子証明書の発行は完了となります。
[閉じる]ボタンをクリックして証明書発行アプリを終了してください。

サービスをご利用になるには

- 1.「当金庫ホームページ(<https://www.shinkin.co.jp/seibu/>)」に接続し、[ビジネスWebログイン]ボタンをクリックします。

■ ID・パスワード方式のログイン

2.「ログイン」画面

ログインIDとログインパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。

画面は、「追加認証回答登録」画面を表示します。

- ログインID、ログインパスワードは、「サービス開始登録」時に入力の文字列(6～12桁の英数字混在)を入力してください。
- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

※ログインID、パスワードの管理は十分にご注意ください。

当金庫では、よりセキュリティ強度の高い電子証明書による認証方式を推奨しております。

■ 電子証明書方式のログイン

3.「ログイン」画面

[電子証明書ログイン]ボタンをクリックします。

「認証用の証明書の選択」ウィンドウが表示されますので、ログインに必要な証明書を選択して[OK]ボタンをクリックしますと、「ログインパスワード」入力画面を表示します。

※ご注意ください。

- 1台のパソコンを複数のユーザでご利用の場合は、選択された電子証明書のログインIDとログインパスワードが相違しているとログインできません。
- ログインしたユーザの電子証明書はインターネットを終了するまで記憶していますので、別のユーザおよび他の電子証明書でログインする場合は、一度インターネットを終了してから再接続してご利用ください。

4.「ログイン」画面

ログインパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。

ログインパスワードは、ログインID取得時に入力していただいた文字列(6～12桁の英数字混在)を入力してください。

- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

認証登録

■ リスクベース認証

- 初回ログイン後、サービス開始登録において「追加認証回答登録」画面が表示されますので、画面案内に従い、「一問一答の合言葉」(3種類の質問+答え)の登録を行います。
- ご登録いただくまでは「ビジネスWebサービス」のご利用ができません。
- 本機能は、「ビジネスWebサービス」をご利用になるすべてのお客さまが対象となります。

追加認証回答登録

◆平成26年8月16日(月)より「リスクベース認証(合言葉による追加認証)」機能を導入しています。
◆リスクベース認証は、お客さまの利用履歴(利用されたパソコンやネットワークなど)を総合的に分析し、異常と判断が可能な予兆検出と判断された場合に、追加の認証(あらかじめお客さまに設定していただいた「一問一答の合言葉」の入力)を行うものです。
◆「一問一答の合言葉」は、初回ログイン時に「追加認証情報」画面より、3種類の質問(項目)をプルダウンメニューから選択していただき、対応する回答(2行)をそれぞれ入力してください。
回答は、全角10文字以内で入力してください。(半角文字を入力されますと誤入力となります)
◆回答の入力につきましては、ご自身にとって覚えやすく、他人に推測されやすいものは避けてください。
質問ごとに回答を入力の上、「登録」ボタンを押してください。

追加認証情報

質問1	あなたがたの職業は?	例:プログラマー
回答1	プログラマー	全角10文字以内
質問2	初めて訪れた海外の国は?	例:アメリカ
回答2	アメリカ	全角10文字以内
質問3	最も好きな食べ物?	例:ハンバーグ
回答3	ハンバーグ	全角10文字以内

☒ 質問・回答内容をご確認ください。チェックボックスに○×(チェックマーク)を付し、登録ボタンを押してください。

登録

1.「追加認証回答登録」画面

「追加認証情報」にて、異なる3種類の[質問]項目をプルダウンメニューから選択していただき、対応するお答えを[回答]欄にそれぞれ入力してください。なお、回答内容につきましては**全角10文字以内**で、ご自身にとって覚えやすいものを入力し、他人に推測されやすいものは避けてください。続いて、内容を確認のうえ、**[登録]**ボタンをクリックし、登録内容を確定してください。

!「追加認証」画面表示時においては、当該登録のとおり回答を行う必要があります。「出身地は？」に対する回答として「神奈川県」と登録した場合、回答欄に「かながわ県」とお答えになると誤回答と判定しエラーとなりますので、文字の種類も含め、登録内容を正確に覚えておいてください。

※登録を中断された場合には、当該「追加認証回答登録」を完了いただくまでは「トップページ」画面へ遷移できず、お取引はできませんのでご注意ください。

追加認証回答登録結果

質問と回答を登録しました。
内容を確認のうえ、「次へ」ボタンを押してください。

追加認証情報

質問1	あなたがたの職業は?	例:プログラマー
回答1	プログラマー	
質問2	初めて訪れた海外の国は?	例:アメリカ
回答2	アメリカ	
質問3	最も好きな食べ物?	例:ハンバーグ
回答3	ハンバーグ	

次へ

2.「追加認証回答登録結果」画面

登録内容をご確認のうえ、**[次へ]**ボタンをクリックしてください。

画面は、「サービスご利用開始(トップ)」画面に遷移します。

■ トランザクション認証—ソフトウェアトークン方式

利用開始パスワードのお知らせ到着後に、スマートフォン等をご準備のうえ、以下の「トランザクション認証ソフトウェアトークン初期登録」を行ってください。

1. スマートフォン等の日時の確認

トランザクション認証アプリは、現在の時刻をパスワードの生成に使用していますので、アプリをご使用になる前に、お使いのスマートフォン等の日時を正しく設定してください。

設定方法につきましては、スマートフォン等に付属の取扱説明書をご確認ください。

2. トランザクション認証アプリのダウンロード

別紙「トランザクション認証アプリ利用者マニュアル」を参照し、アプリのダウンロードと初期設定を行ってください。



3. 「トークン一覧」画面

トランザクション認証アプリを再起動し、この画面が表示されれば、ソフトウェアトークンの初期登録は完了です。

■ ワンタイムパスワード認証—ハードウェアトークン方式

1.「ログイン」画面

ID・パスワード方式のお客さまはログインIDとログインパスワードを入力してログインしてください。

電子証明書方式のお客さまは[電子証明書ログイン]ボタンを押下し、ログインパスワードを入力してログインしてください。

- ハードウェアトークン方式の新規の申込、ソフトウェアトークン方式からの変更の申込を行った後、利用可能日以降に初めてログインすると、下記画面が表示されます。

※ 上記「利用可能日」は申込を行った日を入れて6日目になります。
(日数は土曜、日曜、祝日を除いて数えてください)

2.「ワンタイムパスワード利用開始登録 (ハードウェアトークン)」画面

ハードウェアトークンの裏面に刻印されている[シリアル番号]と、表面に表示されている[ワンタイムパスワード(6桁)]を入力して、[認証確認]ボタンを押してください



(裏面)



(表面)

※ 「トークン利用開始登録の省略」ボタン押しすると
ワンタイムパスワードの入力が必要な取引は利用不可になります。
利用開始登録が終了していなければ、ログインすると上記画面が表示されますので、
利用開始登録を行なってください。

3.「トップページ」画面

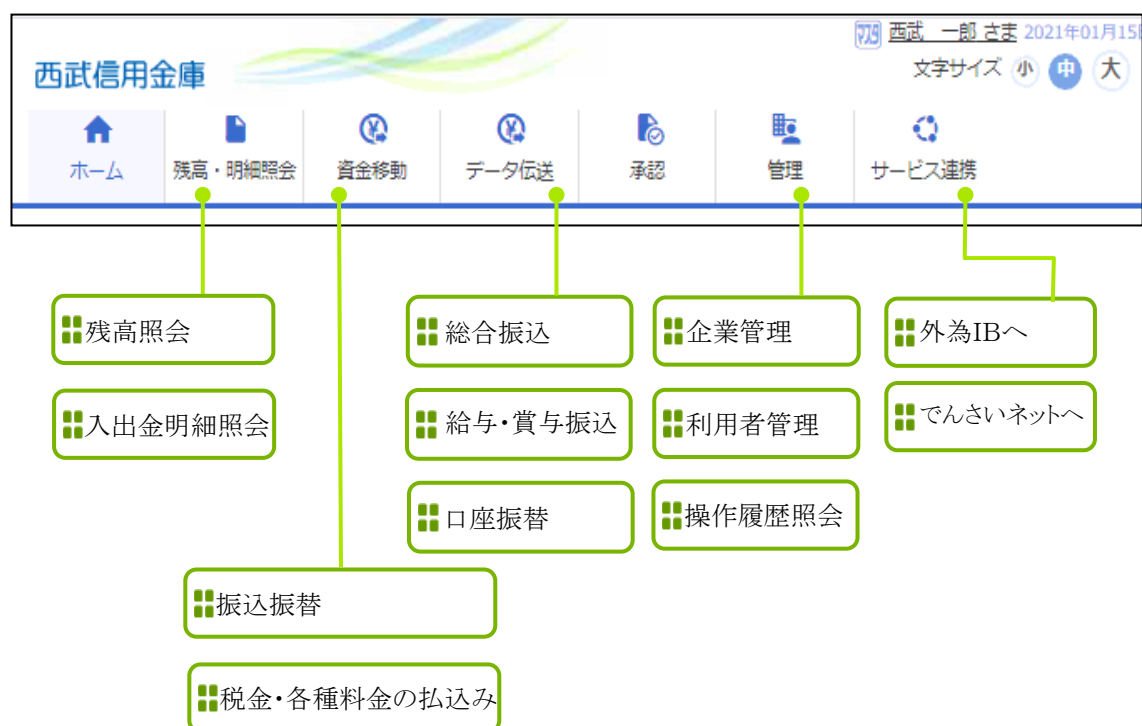
この画面が表示されれば、ハードウェアトークンの初期登録は完了です。

■ サービスご利用開始(トップ)画面



■ 「トップページ」画面

表示画面からは、「ご利用履歴(ログイン日時やログインユーザ名)」「未承認のお取引」や当金庫からの「お知らせ」を確認することができます。





管理

■ 利用者情報の新規登録



利用者管理



利用者情報の管理

■ 複数ユーザでのご利用

● マスターユーザを含め、最大100名までご利用いただくことができます。

「西武 ビジネスWebサービス」では、マスターユーザまたは管理者ユーザが、他のユーザ「一般ユーザ(利用者さま)」のログインIDなどを追加することにより、当サービスを複数のユーザでご利用いただくことができます。また、ご利用できるサービスや口座の制限を設定することも可能です。



1. 「業務選択」画面

カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックしてください。

「業務選択」画面が表示されますので、[利用者管理]ボタンをクリックしてください。



2. 「作業内容選択」画面

[利用者情報の管理]ボタンをクリックしてください。



3. 「利用者情報の新規登録・削除・変更・照会」画面

[新規登録]ボタンをクリックしてください。

6.「利用者登録【口座】」画面

利用可能口座を選択のうえ、限度額(半角数字)を入力し、[登録]ボタンをクリックしてください。

7.「利用者登録確認」画面

内容をご確認後、確認用パスワードを入力し、[実行]ボタンをクリックしてください。

トランザクション認証方式をお申し込みのお客さまは「トランザクション認証番号」欄が表示されますので、トークンに表示されたトランザクション認証番号を入力してください。

ワンタイムパスワード方式をお申し込みのお客さまは「ワンタイムパスワード」欄が表示されますので、トークンに表示されたワンタイムパスワードを入力してください。

- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

8.「利用者登録結果」画面

ご確認後、[トップページへ]ボタンをクリックすると、「トップページ」画面を表示します。
[印刷]ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルが表示されます。

トランザクション認証方式をお申し込みのお客さまは、本マニュアルの『管理—トランザクション認証利用申請』を参照し、新規登録したユーザーのトランザクション認証利用申請を行ってください。



管理

■利用者情報の変更・照会・削除

■利用者管理



■利用者情報の管理

■ 利用者情報の変更

「西武 ビジネスWebサービス」では、マスターユーザまたは管理者ユーザが、他のユーザ「一般ユーザ(利用者さま)」の利用者名変更、メールアドレス変更、サービス利用権限などを変更することにより、ご利用できるサービスや口座の制限の設定・変更が行えます。

※ご確認ください。

- 電子証明書方式をご利用のお客さまは、ログインIDの変更はできません。
- 一般ユーザがログインパスワード、確認用パスワードを一定回数以上連続して間違えた場合、そのユーザはサービスが利用できなくなりますが、マスターユーザまたは管理者ユーザが、該当の一般ユーザのログインパスワードおよび確認用パスワードを変更することにより、利用を再開させることができます。

1.カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。



2.「作業内容選択」画面

[利用者情報の管理]ボタンをクリックしてください。



3.「利用者情報の新規登録・削除・変更・照会」画面

変更を行うユーザを選択し、[変更]ボタンをクリックしてください。

■ 利用者情報照会

1. カテゴリメニューより[管理]ボタンをクリックしてください。
2. 「業務選択」画面が表示されますので、[利用者管理]ボタンをクリックしてください。
3. 「作業内容選択」画面が表示されます。
[利用者情報の管理]ボタンをクリックしてください。

4. 「利用者情報の新規登録・削除・変更・照会」画面照会を行うユーザを選択し、[照会]ボタンをクリックしてください。

5. 「利用者照会」画面照会内容の確認を行い、[利用者一覧へ]ボタンをクリックします。
画面は、「利用者一覧」画面を表示します。

■ 利用者情報削除

1. カテゴリメニューより[管理]ボタンをクリックしてください。
2. 「業務選択」画面が表示されますので、[利用者管理]ボタンをクリックしてください。
3. 「作業内容選択」画面が表示されます。
[利用者情報の管理]ボタンをクリックしてください。

西武信用金庫

2020年12月28日 18時57分27秒

文字サイズ 小 中 大 ログアウト

ホーム 残高・明細照会 資金移動 データ伝送 承認 管理 サービス連携

利用者管理 利用者情報の新規登録・削除・変更・照会 BRSK005

利用者情報の新規登録

利用者情報の新規登録を行う場合は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

利用者情報の削除・変更・照会

利用者情報の削除を行う場合は、対象の利用者を選択のうえ、「削除」ボタンを押してください。
利用者情報の変更を行う場合は、対象の利用者を選択のうえ、「変更」ボタンを押してください。
利用者情報の照会を行う場合は、対象の利用者を選択のうえ、「照会」ボタンを押してください。

全3件 並び順: ログインID 昇降 ▼ 再表示

選択	ログインID	利用名	利用区分	サービス状態
☒	jro1234	西武 二郎	一般ユーザ	利用可能
☐	sebu1234	西武 三郎	管理ユーザ	利用可能
☐	lro1234	西武 太郎	マスターユーザ	利用可能

変更 照会 削除

< 利用者管理作業内容選択へ

4. 「利用者情報の新規登録・削除・変更・照会」画面
削除するユーザを選択し、[削除]ボタンをクリックしてください。
なお、削除はマスターユーザおよび操作者自身を除く一般ユーザの削除が行えます。

西武信用金庫

2020年12月28日 18時58分24秒

文字サイズ 小 中 大 ログアウト

ホーム 残高・明細照会 資金移動 データ伝送 承認 管理 サービス連携

利用者管理 利用者削除確認 BRSK014

開始日時を確定 削除完了

以下の利用者情報を削除します。
内容を確認のうえ、「実行」ボタンを押してください。

利用者基本情報

利用者基本情報	登録内容	表示
ログインID	jro1234	
ログインパスワード	●●●●●●●●	
確認用パスワード	●●●●●●●●	
利用名	西武 二郎	
サービス状態	利用可能	詳細
メールアドレス	dansen@seibushinkin.jp	
メールアドレス状態	有効	
管理権限	付与しない	

確認項目

確認用パスワード ●●●●●● 確認用パスワードを再入力してください

< 戻る 実行 >

5. 「利用者削除確認」画面
削除するユーザを確認し、[確認用パスワード]の入力を行い、[実行]ボタンをクリックしてください。

6. 「利用者削除結果」画面
ご確認後、
 - [トップページへ]ボタンをクリックすると、「トップページ」画面を表示します。
 - [利用者一覧へ]ボタンをクリックすると、「利用者一覧」画面を表示します。
 - [利用者管理作業内容選択へ]ボタンをクリックすると、「利用者管理作業内容選択」画面を表示します。



管理

■リスクベース認証 利用停止解除

■利用者管理

■追加認証の利用停止解除

■ リスクベース認証の利用停止解除

マスターユーザおよび管理者ユーザは、「一時停止」「利用停止」となってしまった利用者について、解除操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の分の解除をする事はできません。他に解除できるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「リスクベース認証」停止解除・登録初期化依頼書』にてお手続きが必要となります。

1.カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。

2.「作業内容選択」画面

[追加認証の利用停止解除]ボタンをクリックしてください。

3.「追加認証利用停止解除一覧」画面

利用停止解除とする利用者の「選択」を行います。次に、[確認用パスワード]の入力を行い、[停止解除]ボタンをクリックしてください。

4.「追加認証利用停止解除結果」画面

利用停止解除を行いました利用者の「追加認証状態」の確認を行います。

次に、[トップページへ]ボタンまたは[利用者管理作業内容選択へ]ボタンをクリックしてください。



管理

■リスクベース認証 リセット

■利用者管理



■追加認証の回答リセット

■ リスクベース認証のリセット

マスターユーザおよび管理者ユーザは「一問一答の合言葉(3種類の質問+答え)」のリセット操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の分のリセットをする事はできません。他にリセットできるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「リスクベース認証」停止解除・登録初期化依頼書』にてお手続きが必要となります。

1.カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。



2.「作業内容選択」画面

[追加認証の回答リセット]ボタンをクリックしてください。



3.「追加認証回答リセット一覧」画面

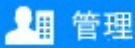
リセットする利用者の「選択」を行います。
次に、[確認用パスワード]の入力を行い、[リセット]ボタンをクリックしてください。



4.「追加認証回答リセット結果」画面

リセットを行いました利用者の「回答の登録状態」を確認してください。

次に、[トップページへ]ボタンまたは[利用者管理作業内容選択へ]ボタンをクリックしてください。



管理

■トランザクション認証利用申請

利用管理

認証アプリトークンの利用申請

■ トランザクション認証の利用申請

既にトランザクション認証をご利用の場合、マスターユーザおよび管理者ユーザは、他の利用者について、トランザクション認証の利用開始申請を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の分の申請をする事はできません。他に申請できるユーザがない場合、『西武ビジネスWeb「トランザクション認証」「ワンタイムパスワード」利用申込書』にてお手続きが必要となります。

1.カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。

西武信用金庫

マスターユーザ 西武 2026年06月17日 10時38分10秒

文字サイズ 大 ログアウト

ホーム 検索・照会 資金移動 データ伝送 承認 管理 サービス連携

利用者管理 作業内容選択 BRSK001

自身の情報の変更・照会

パスワード変更 ログインパスワード、確認用パスワードを変更できます。

利用者情報の管理

利用者情報の管理 利用者情報の新規登録、登録されている利用者情報の照会、変更、または削除が可能です。

利用者停止・解除

利用者停止・解除 利用者のサービス停止、停止解除が可能です。

追加認証の管理

追加認証の利用停止解除 追加認証の利用停止状態を解除できます。

追加認証の回答リセット 追加認証で利用する回答をリセットできます。

トランザクション認証アプリの管理

認証アプリトークンの利用申請 トランザクション認証アプリの利用申請が可能です。利用申請により発行される利用開始パスワードを用いて、携帯端末にインストールしたトランザクション認証アプリを利用開始することができます。なお、利用開始パスワードがお手元に届くまで1週間程度かかります。

認証アプリトークンの利用停止解除 利用者を選択してトランザクション認証アプリの利用停止状態を解除できます。

認証アプリトークンの失効 トランザクション認証用トークンの失効が可能です。失効を行うと、選択された利用者はトランザクション認証アプリを利用できなくなります。

2.「作業内容選択」画面

[認証アプリトークンの利用申請]ボタンをクリックしてください。

西武信用金庫

トラン_テスト1.0.1.3 2026年06月03日 14時09分26秒

文字サイズ 大 ログアウト

ホーム 検索・照会 資金移動 承認 管理

利用者管理 認証アプリトークン利用申請 BRSK039

認証アプリトークン利用申請の利用者を選択 利用申請完了

トランザクション認証アプリの利用申請を行う利用者を選択の上、「利用申請」ボタンを押してください。利用申請により発行される利用開始パスワードを用いて、携帯端末にインストールしたトランザクション認証アプリを利用開始することができます。なお、利用開始パスワードがお手元に届くまで1週間程度かかります。

利用者一覧

※トランザクション認証が必要な利用者は、「トランザクション認証利用状態」欄で表示しています。ただし、トークンの失効がお済みでない場合は、現在のトランザクション認証利用状態を表示しています。

認証項目

確認用パスワード 失効 確認用パスワードを入力してください。

利用申請

3.「認証アプリトークン利用申請」画面

利用申請する利用者の「選択」を行います。

次に、[確認用パスワード]の入力を行い、[利用申請]ボタンをクリックしてください。



4.「認証アプリトークン利用申請結果」画面

対象の利用者の「トランザクション認証利用状態」の確認を行います。

次に、[トップページへ]ボタンまたは[利用者管理作業内容選択へ]ボタンをクリックしてください。

- 申請操作を行ったマスターユーザまたは管理者ユーザのトークンに「利用開始パスワード」が表示されます。(別紙「トランザクション認証アプリ利用者マニュアル」の「3.2利用開始パスワード発行」もあわせてご参照ください。)
対象の利用者が、本マニュアルの『認証登録ートランザクション認証ーソフトウェアトークン方式』の項番2以降の操作を行ってください。



管理

■トランザクション認証・ワンタイムパスワード認証 利用停止解除

利用管理

認証アプリトークンの利用停止解除

ワンタイムパスワードの利用停止解除

■ トランザクション認証・ワンタイムパスワード認証の利用停止解除

マスターユーザおよび管理者ユーザは、「利用停止」となってしまった利用者について、解除操作を行う事ができます。但し、操作しているユーザ自身の分の解除をする事はできません。他に解除できるユーザがない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「トランザクション認証・ワンタイムパスワード」解約・停止解除・失効・再発行依頼書』にてお手続きが必要となります。

1.カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。

2.「作業内容選択」画面

トランザクション認証方式をお申し込みのお客さまは[認証アプリトークンの利用停止解除]ボタンをクリックしてください。

ワンタイムパスワード認証方式を申し込みのお客さまは[ワンタイムパスワードの利用停止解除]ボタンをクリックしてください。

3.「認証アプリトークン停止解除」または「ワンタイムパスワード利用停止解除一覧」画面

利用停止解除とする利用者の「選択」を行います。次に、[確認用パスワード]の入力を行い、[停止解除]ボタンをクリックしてください。



4.「認証アプリトークン利用停止解除結果」または「ワンタイムパスワード利用停止解除結果」画面

利用停止解除を行いました利用者の「認証状態」の確認を行います。

次に、[[トップページへ](#)]ボタンまたは[[利用者管理作業内容選択へ](#)]ボタンをクリックしてください。



管理

■トランザクション認証 トークンの失効

■利用者管理

■トークンの失効

■ トークンの失効

トークンとしてご利用のスマートフォン等を買替える場合、マスターユーザおよび管理者ユーザが事前に該当ユーザの「トークン失効」操作を行い、買替え後に、該当ユーザがパソコンからログイン後「トークン発行」画面より再設定を行う必要があります。

※スマートフォン等を買替える際は、先にこちらのお手続きを行ってください。

マスターユーザおよび管理者ユーザが「トークン失効」操作を行えない場合、『西武インターネットバンキング・西武ビジネスWeb「トランザクション認証・ワンタイムパスワード」解約・停止解除・失効・再発行依頼書』にてお手続きが必要となります。

1. カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックし、次画面の「業務選択」より[利用者管理]ボタンをクリックしてください。



2. 「作業内容選択」画面

「認証アプリトークンの失効」ボタンをクリックしてください。



3. 「トークン失効」画面

トークン失効とする利用者の「選択」を行います。次に、[確認用パスワード]の入力を行い、[失効]ボタンをクリックしてください。



4.「トークン失効結果」画面

トークンが「未登録」となりましたことを確認してください。

次に、[[トップページへ](#)]ボタンまたは[[利用者管理作業内容選択へ](#)]ボタンをクリックしてください。

- 失効の操作が完了しましたら、30分経過後に対象の利用者が、『トランザクション認証—ソフトウェアトークン方式』の項番2以降の操作を行ってください。
なお、20時50分から7時40分までに「トークンの失効」を行った場合は、トークンの再発行は8時10分以降となります。

「西武 ビジネスWebサービス」をご利用いただくためには、初回ログイン時に必要に応じてパスワード変更などの操作・登録を行っていただきます。

なお、マスターユーザのログイン認証が電子証明書方式の場合は、管理者・一般ユーザともに電子証明書を取得していただきます。

●管理者ユーザ：企業管理および利用者管理の権限を持つユーザとなります。

●一般ユーザ：マスターユーザおよび管理者ユーザから付与された利用権限に則して、「西武ビジネスWebサービス」をご利用になれます。

※ご準備ください。

権限者が「利用者登録[基本情報]」で登録したログインIDとログインパスワードをお受取りください。

■ 初回ログイン（ID・パスワード方式）

1.「ログイン」画面

「ログインID」「ログインパスワード」は、権限者より与えられた文字列(6～12桁の英数字混在)を入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。

2.「パスワード強制変更」画面

現在のログインパスワードは、権限者より与えられた文字列を入力し、新しいログインパスワードと新しい確認用パスワードはお客様が任意の文字列(6～12桁の英数字混在)をお決めいただき入力してください。

続いて、[実行]ボタンをクリックしてください。

- 英字は大文字と小文字を区別します。
- 確認用パスワードは「ログインID」「ログインパスワード」と異なる文字列を入力してください。

※「利用者登録[権限]」設定により、確認用パスワード変更や、本画面が表示されない場合があります。

3.「パスワード変更結果」画面

ご確認後、[確認]ボタンをクリックしてください。

※この後、表示されます「ワンタイムパスワード認証」「トランザクション認証」「リスクベース認証」の登録につきましては、「マスターユーザ」の説明ページをご参照ください。

■ 初回ログイン（電子証明書方式）

マスターユーザのログイン認証が電子証明書方式の場合は、管理者・一般ユーザともに電子証明書の取得を行い、必要に応じてパスワード変更などの操作・登録を行っていただきます。



1.「ログイン」画面

[電子証明書取得]ボタンをクリックします。



2.「電子証明書取得認証」画面

[証明書発行アプリのダウンロード]ボタンをクリックしてください。

※『電子証明書取得(マスターユーザの場合)』の項番2以降の操作を行ない、電子証明書の取得を完了させてください。



3.「ログイン」画面

[電子証明書ログイン]ボタンをクリックします。

「認証用の証明書の選択」ウィンドウが表示されますので、ログインに必要な証明書を選択して[OK]ボタンをクリックしますと、「ログインパスワード」入力画面を表示します。

※ご注意ください。

- 1台のパソコンを複数のユーザでご利用の場合は、電子証明書を取得したログインIDとログインパスワードが相違していますとログインできません。
- ログインしたユーザの電子証明書はインターネットを終了するまで記憶していますので、別のユーザおよび他の電子証明書でログインする場合は、一度インターネットを終了してから再接続してご利用ください。

4.「ログイン」画面

ログインパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。
ログインパスワードは、権限者より与えられた文字列(6～12桁の英数字混在)を入力してください。

- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

5.「パスワード強制変更」画面

現在のログインパスワードは、権限者より与えられた文字列を入力し、新しいログインパスワードと新しい確認用パスワードはお客さまが任意の文字列(6～12桁の英数字混在)をお決めいただき入力してください。

続いて、[実行]ボタンをクリックしてください。

- 英字は大文字と小文字を区別します。
- 確認用パスワードは「ログインID」「ログインパスワード」と異なる文字列を入力してください。

※「利用者登録[権限]」設定により、確認用パスワード変更や、本画面が表示されない場合があります。

6.「パスワード変更結果」画面

ご確認後、[確認]ボタンをクリックしてください。

※この後、表示されます「ワンタイムパスワード認証」「トランザクション認証」「リスクベース認証」の登録につきまは、「マスターユーザ」の説明ページをご参照ください。



管理

■電子証明書の失効

■利用者管理

■電子証明書の失効

■ 電子証明書の失効

電子証明書の失効は、マスターユーザ、管理者ユーザが行います。

※パソコンの故障等により、電子証明書失効操作が出来ない場合は、『西武ビジネスWeb「電子証明書・失効」依頼書』にてお手続きが必要となりますので、お取引店の担当者までお申し出ください。



1.「業務選択」画面

カテゴリメニューの[管理]ボタンをクリックしてください。

「業務選択」画面が表示されますので、[利用者管理]ボタンをクリックしてください。



2.「作業内容選択」画面

[電子証明書失効]ボタンをクリックしてください。



3.「利用者一覧」画面

証明書の失効を行う利用者を選択し、[失効]ボタンをクリックしてください。

西武信用金庫

ホーム 残高・明細照会 資金移動 承認 管理

利用者管理 証明書失効確認 BRSK019

利用者を選択 証明書失効 失効完了

以下の利用者の証明書を失効します。
内容を確認のうえ、「実行」ボタンを押してください。

証明書失効の対象利用者

ログインID	syoumei1012
利用者名	証明書 二郎
証明書状態	発行済み
証明書有効期限	2022年02月10日 08時59分59秒

確認項目

確認用パスワード ソフトウェアキーボードを開く

< 戻る 実行 >

4.「電子証明書失効確認」画面

内容をご確認後、確認用パスワードを入力し、[実行]ボタンをクリックしてください。

- [ソフトウェアキーボードを開く]ボタンをクリックすると、画面上に文字ボタンを表示させ、マウス操作によりパスワードを入力することができます。

西武信用金庫

2021年02月10日 14時14分58秒
文字サイズ 小 大

利用者管理 証明書失効結果 BRSK020

表示の証明書を失効しました。

証明書の失効結果

ログインID	syoumei1012
利用者名	証明書 二郎
証明書状態	失効済み

X 閉じる

5.「電子証明書失効結果」画面

ご確認後、[閉じる]ボタンをクリックします。

6.以上で【電子証明書の失効】のお手続きは終了です。

ブラウザが閉じておりますので、再度ブラウザを立ち上げ、当金庫ホームページから[ビジネスWebログイン]をクリックしてください。

ブラウザが自動的に終了しない場合は、必ずすべてのブラウザを閉じて終了させてください。

■ 電子証明書の再取得

電子証明書の有効期限は、前回取得いただいた日の1年後の翌日となります。
電子証明書の有効期限が切れた場合はこちらから操作を行います。

1.「ログイン」画面

[電子証明書取得]ボタンをクリックしてください。

2.「電子証明書取得認証」画面

電子証明書発行アプリをダウンロードされていないお客さまは[証明書発行アプリのダウンロード]ボタンをクリックして、『電子証明書取得(マスターユーザの場合)』の項番2以降の操作を行ない、電子証明書の取得を完了させてください。

電子証明書発行アプリをダウンロードされているお客さまは[証明書発行アプリの起動]ボタンをクリックして、『電子証明書取得(マスターユーザの場合)』の項番8以降の操作を行ない、電子証明書の取得を完了させてください。

■ 電子証明書・更新取得

- 電子証明書の有効期間は、取得日から起算して1年後の翌日となります。このため、有効期限内に「更新」のお手続きが行われないと電子証明書が失効し、サービスをご利用いただけなくなります。
- 電子証明書の更新は、有効期限満了の40日前になると「証明書更新選択」画面に「更新要否」が表示されますので、有効期限内に電子証明書の更新を行ってください。また、有効期限満了40日前と10日前に「電子証明書有効切れのご案内」メールをお届けいたします。

＊ご注意ください。

- ・ 電子証明書の有効期限が切れた場合は、前頁「電子証明書の再取得」より操作してください。



西武信用金庫 ログイン画面 (BLG001)

ログインする場合は、ログインIDとパスワードを入力の上、「ログイン」ボタンを押してください。

電子証明書をお持ちのお客さまは、「ログイン」ボタンを押してください。

ID・パスワード方式のお客さま

ログインID: testid001

ログインパスワード: *****

ログイン

電子証明書方式のお客さま

電子証明書ログイン

電子証明書の取得もしくは再取得されるお客さまは、「電子証明書取得」ボタンを押してください。

電子証明書取得

初めてご利用されるお客さま

ご利用には、サービス開始登録(口座情報登録、ログインID取得など)を行ってください。

ログインID取得

1.「ログイン」画面

[電子証明書取得]ボタンをクリックします。



西武信用金庫 証明書取得画面 (BSMS001)

個人ID取得 証明書取得 証明書取得認証 取得完了

初めてログインIDを取得されるお客さま

電子証明書取得の前にログインIDの取得が必要です。ログインIDをお持ちでない方は、「ログインID取得」ボタンを押してログインIDを取得してください。

ログインID取得

ログインID取得まで完了しているお客様

ご利用開始後の電子証明書発行にはアプリのダウンロードが必要です。ダウンロードしていない場合は、「証明書発行アプリのダウンロード」ボタンを押してください。ダウンロード後にアプリのインストールを行い、アプリより電子証明書発行を行ってください。アプリをインストール済の場合は、「証明書発行アプリの起動」ボタンを押してください。

証明書発行アプリのダウンロード

証明書発行アプリの起動

証明書取得

2.「電子証明書取得認証」画面

[証明書発行アプリの起動]ボタンをクリックします。

※電子証明書発行アプリをダウンロードされていないお客さまは[証明書発行アプリのダウンロード]ボタンをクリックして、『電子証明書取得(マスターユーザの場合)』の項番2から6操作を行ない、電子証明書発行アプリのダウンロードを完了させてから、[証明書発行アプリの起動]ボタンをクリックします。



西武信用金庫 証明書取得画面 (BSMS001)

証明書取得

証明書発行

証明書の発行を行う場合は、「証明書発行」ボタンを押し、表示する画面で必要情報を入力してください。

証明書発行

証明書更新

証明書の更新を行う場合は、更新する証明書をリストから選び、「証明書更新」ボタンを押してください。

証明書更新

3.「証明書取得」画面

更新する証明書を選択し[証明書更新]ボタンをクリックします。

4.「証明書取得 認証」画面

ログインパスワードを入力していただき[認証]ボタンをクリックします。

※「ただいま処理中です・・・」のメッセージが表示されましたら、画面が変わるまでお待ちください。

(数十秒かかる場合があります)

5.「証明書取得 結果」画面

「証明書取得 結果」画面が表示されましたら、電子証明書の発行は完了となります。

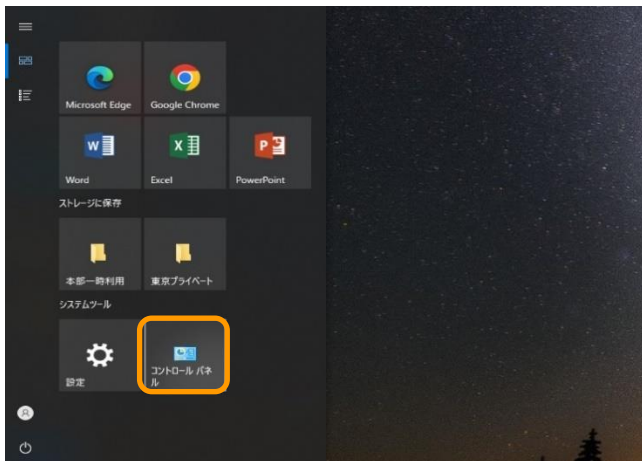
[閉じる]ボタンをクリックして証明書発行アプリを終了してください。

■ 電子証明書・有効期限の確認

取得されている電子証明書の発行先、有効期限等は、次のお手続きで確認することができます。

*ご注意ください。

取得された電子証明書は、他のパソコンに移行を行うことやバックアップ(保存)することはできません。



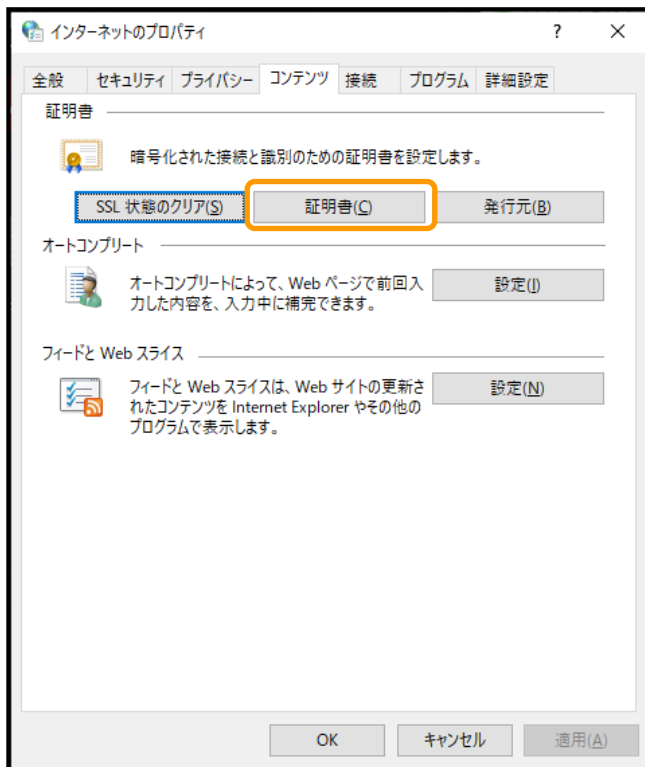
1. Windowsのスタートボタンをクリックし、システムツールにある[コントロールパネル]をクリックします。



2. 「コントロールパネル」画面
[ネットワークとインターネット]をクリックします。

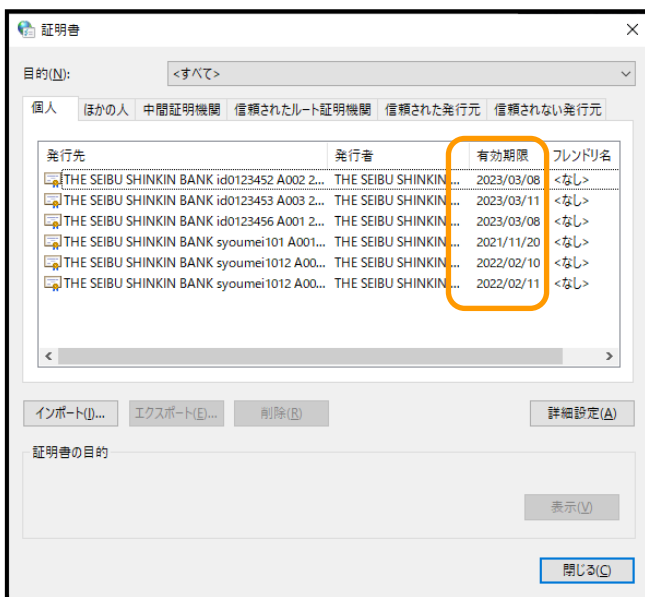


3. 「ネットワークとインターネット」画面
[インターネットオプション]をクリックします。



4.「インターネットのプロパティ」画面

[コンテンツ]タブの[証明書]ボタンをクリックします。



5.「証明書」画面

証明書の有効期限を確認してください。

■ 電子証明書・削除

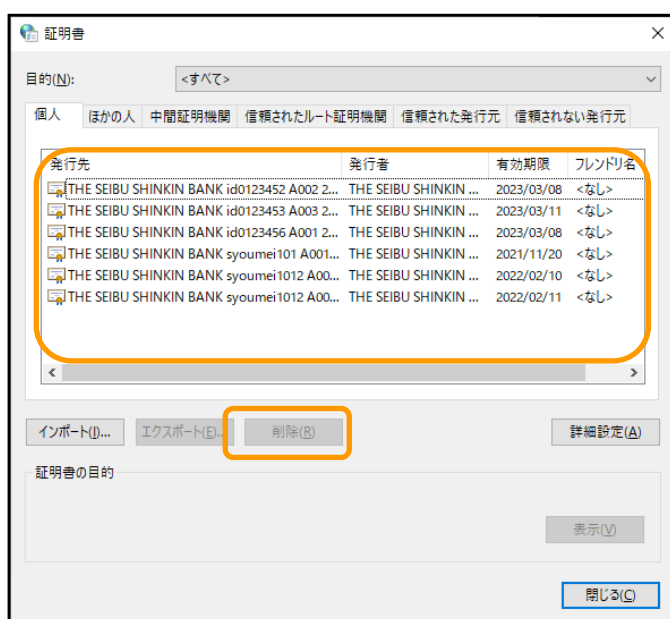
電子証明書の更新により古くなった電子証明書や期限切れになった電子証明書および失効された電子証明書は、自動的に削除されることはありません。

不要になった電子証明書がある場合には、以下の手順に従って削除してください。

***ご注意ください。**

誤って削除された電子証明書は復元できません。選択・削除には充分ご注意ください。

1.『電子証明書・有効期限の確認』の操作を行ない、「証明書」画面を表示させます。



2.「証明書」画面

削除したい証明書を選択し[削除]ボタンをクリックします。

